会 議 要 旨

会議名	平成29年度 館山市立博物館協議会
開催日	平成30年2月13日(火)午後1時30分~午後3時05分
開催場所	館山市立博物館本館 集会室
出席者	館山市立博物館協議会委員椙山林繼清本正人池田俊郎 石井則子館山市教育委員会教育長出山裕之館山市教育委員会教育部生涯学習課長 博物館長 博物館局参事 博物館副参事 博物館配務係長 か林俊彦山口浩一 博物館副参事 阿田晃司 博物館庶務係長 小林俊彦館山市経済観光部みなと課みなと施設係 ・主事 ・鈴木涼介
公開・非公開の別	公開 一部非公開 非公開
非公開の場合の理由傍聴者	0名
会議概要・結果等	1 館山市立博物館事業について 説明:教育委員会博物館 (1)平成29年度館山市立博物館事業実績 ○本館,八犬伝博物館及び"渚の駅"たてやまにおける受付業務 の民間委託 ○入館料改正 ○入館料成入,入館者数の状況 ○展示,教育普及事業の概要 ○新規購入資料の紹介 (2)平成30年度館山市立博物館事業計画 ○主な展示,教育普及事業 ○収蔵資料,館内の燻蒸業務委託(5年毎)とこれに伴う臨時閉館 2 "渚の駅"たてやま(渚の博物館)事業について 説明:経済観光部みなと課 (1) "渚の駅"たてやま整備経緯 (2)商業施設,渚の博物館入館者数 (3)イベント等実施状況,来年度計画 ○たてやま海まちフェスタ ○渚の教室(VR=ヴァーチャルリアリティによる海観察 他) ○その他(さかなくんギャラリーのリニューアル 他) 3 委員からの意見等 ○家庭教育の観点から,子どもが博物館に興味を持てるような接点を保って欲しい。

- ○出前授業などを行う際には、子どもに合わせたレベルの説明を考慮して頂きたい。
- ○受付業務の民間委託導入の背景には、市全体として現状や課題からの方針のもと進められている。修正点は、今後、明らかにしていけば良いのではないか。
- ○館山市の博物館事業は活発だと思うが, 運営経費は年々削減されて傾向 にあるのだろう。地元の特性とタイアップして工夫を凝らした事業を展開してほしい。
 - (教育長説明) 市内小学校6年生,中学校2年生では,市が作製した「副 読本さとみ物語」を使用し,授業で里見氏の歴史について 学習している。

○渚の博物館に関して

- ・子どもたちに観察させ、しかも定期的に開催する企画を望む。
- ・VRによる海観察は、館山の海と、その魅力を知る良い企画であり 期待している。